

「ファミリー・フレンドリー企業部門」東京労働局長優良賞

三菱レイヨン株式会社 に

インタビューに行ってきました！

取得回数に制限の無い育児休業、15分単位で取れる時短勤務など、社員の立場に立ったきめ細やかな制度がある三菱レイヨン。実際の利用者も多く、制度が浸透している印象があります。何か特別な取組をされているのか、インタビューに行ってきました。

担当の方のお話を聞いて、まず驚いたのは、女性従業員約500名のうち、お子さんがいらっしゃる方は約160名というワーキングマザーの多さです。うち、約50名の方が現在育児短時間勤務を利用されているそうです。インタビューに答えていただいた女性Aさんは3度の育休を取得、男性Bさんも3週間の育休を取得されています。確かに「出産後も当然のこととして就業可能な風土」がどっしりとできあがっているなど実感しました。

ここに至るまでには、人事部メンバーが全国の支店や事業所を回り、仕事と家庭の両立支援制度を説明して回ったこともあったとか。回数にして、のべ37回。総出席者数は2,100名以上。ネット社会に、全国行脚。会社の本気が伝わったのではと思いました。

■ トップからのメッセージ（代表取締役 取締役社長：鎌原正直氏）

この度は「均等・両立推進企業表彰」ファミリー・フレンドリー部門において、東京労働局長優良賞を頂き、大変光栄に思っています。当社グループは「人を活かす経営」を基本方針に掲げ、あらゆる従業員がその力を発揮し活躍できる環境づくりを進めており、その一つとして両立支援制度が評価されたことは、とても喜ばしいことです。

企業の持続的成長の源泉は「人」です。従業員の多様な能力を活かし、社会に「最高の質」を提供していくことで、企業としての使命を果たしていきたいと考えています。

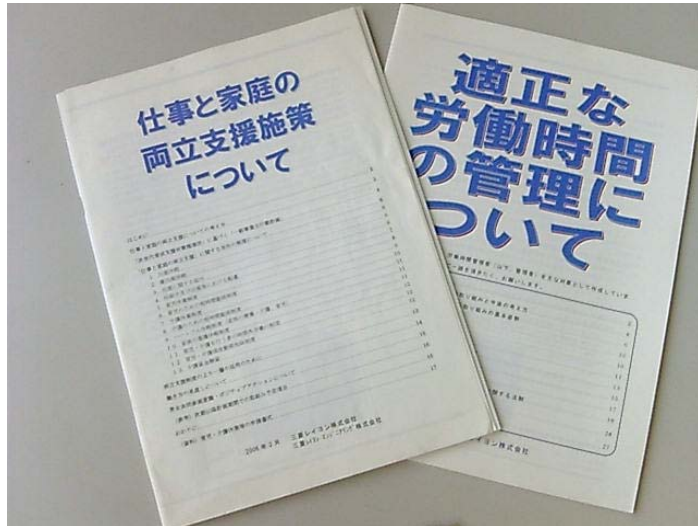


子供参観で社員のお子さんと名刺交換する鎌原社長

■ ご担当者の声

この度は栄えある賞を頂き、制度担当者として、大変嬉しく存じます。女性従業員約500名のうち、約160名の方がお子さんを育てながら勤務しています。制度のみならず、出産後も当然のこととして就業可能な“風土”があることは、大変素晴らしいことです。

これからも多様な背景を持った従業員同士が互いを理解し、助けあい、高めあう環境づくりを通して、“企業の持続的発展”と“従業員一人ひとりの幸福”に繋げていきたいと思っております。



ワーク・ライフ・バランス推進関連の配布冊子

■ 3度、育児休業を取得した 女性労働者 A さんの声

わが社が名誉ある賞をいただいたと聞き、とてもうれしく思います。私は3度育児休業を取得、そのたびに復帰時は非常に不安でしたが、職場の環境や制度、上司、同僚、家族の理解もあって、入社以来、研究職として働き続けています。仕事と家庭の両立は決して楽ではありませんが、続けてきてよかったと思った瞬間は数えきれません。会社のため、自分、家族のため、今後も精一杯がんばっていきたいと思っています。

■ 3週間の育児休業を取得した 男性労働者 B さんの声

約3週間の育児休業を取得しました。育児を通して、命の尊さや人の優しさを改めて感じる事ができ、また、育児の大変さも知ることができました。とても楽しく素晴らしい経験をし、一回り成長できたように思います。育児と仕事の両立にあたり積極的に協力してくれた会社と職場の方々に変な感謝しています。今後、男性がもっと育児に参加しやすい環境となり、育児談議に華を咲かせるパパが日本中にあられることを期待しています。